

愛媛大学
森林環境管理学リカレントプログラム

令和6年度受講生募集要項

愛媛大学農学部

改訂版 2024年7月18日

1. リカレントプログラムの目的

現在、日本の人工林は、その利用に適した成熟期を迎えています。バイオマス発電等のバイオマスエネルギーへの利用や CLT 等、新しい分野への原料供給のために、B 材、C 材や低質材の需要は増えつつあります。しかしながら住宅用材として需要が見込まれる A 材は、長期に亘る住宅着工戸数の減少により、川上・川中・川下を問わず、業として低迷したままの状態が今後も続くことが予想されており、さらには、国民生活に様々な機能を発揮する森林の管理に大きな影響を及ぼすことが予想されます。

こうした中、森林環境管理学リカレントプログラムでは、その道の第一線で活躍される有識者と実務者を講師に迎えて実践的な教育を行い、林業、木材製造業、建築業の垣根を越え、森林管理に新たなビジネスチャンスを見出し、森林を未来に繋ぐ資源として地域の振興を推進する技術と能力を有した人材育成を行うことを目的とします。

また、森林経営管理法（法律第 35 号 H30.6.1）に基づき、平成 31 年度から開始された「新たな森林管理システム」の指導・運営に携わる人材の育成についても目的とします。

2. 募集人数

15 人程度

※科目によって設備の都合で上限を設ける場合があります

3. 受講資格

高等学校卒業程度の学力を有し、森林・林業・木材製造業・建築業等にかかわるもの、あるいは山村振興や担い手育成など地域づくり活動等を実践・経験しているもの、または今後実践しようと考えているもの。

4. 受講料

(1) 全科目一括での受講登録

年間 40,000 円

※20 科目 126 時間当たり

※**有料にてご受講の場合**、2 科目以上の科目が実施不能になった場合、翌年度への繰り越し、または返金のご対応をさせていただきます。

(2) 科目ごとでの受講登録

6 時間（1 日）につき 2,000 円

※9. カリキュラム記載の受講料をご確認ください。

(3) 受講料免除申請方法

本リカレントプログラムは、愛媛県の補助事業として運営しております。愛媛県の政策目的に合致する下記のもの、所定の手続きを取った場合、受講料が免除されます。受講申込フォームで該当する選択肢を選び、下記の必要な書類（任意の書式）を問い合わせ先までご郵送ください。

受講料免除対象者	提出が必要な書類
① 愛媛県職員	なし（本学にて愛媛県森林局へ照会いたします）
② 愛媛県知事が代表を務める団体職員	団体代表名の在職証明書
③ 愛媛県内自治体職員	各自治体の首長名の在職証明書
④ 愛媛県の「意欲と能力のある林業経営者」（令和6年度に登録のあるもの）	・「意欲と能力のある林業経営者」登録のある林業経営体の代表者（県の名簿に記載のある代表者） ・「意欲と能力のある林業経営者」登録のある林業経営体の従業員 同経営者の名簿に記載のある代表者名で、登録のある経営体への在職証明書

※④のもので愛媛県の補助事業申請に必要な場合、「受講登録済証明書」または「単位認定証明書」を発行いたします。問い合わせ先までご相談ください。

5. 受講手続き

(1) 受講申請期間

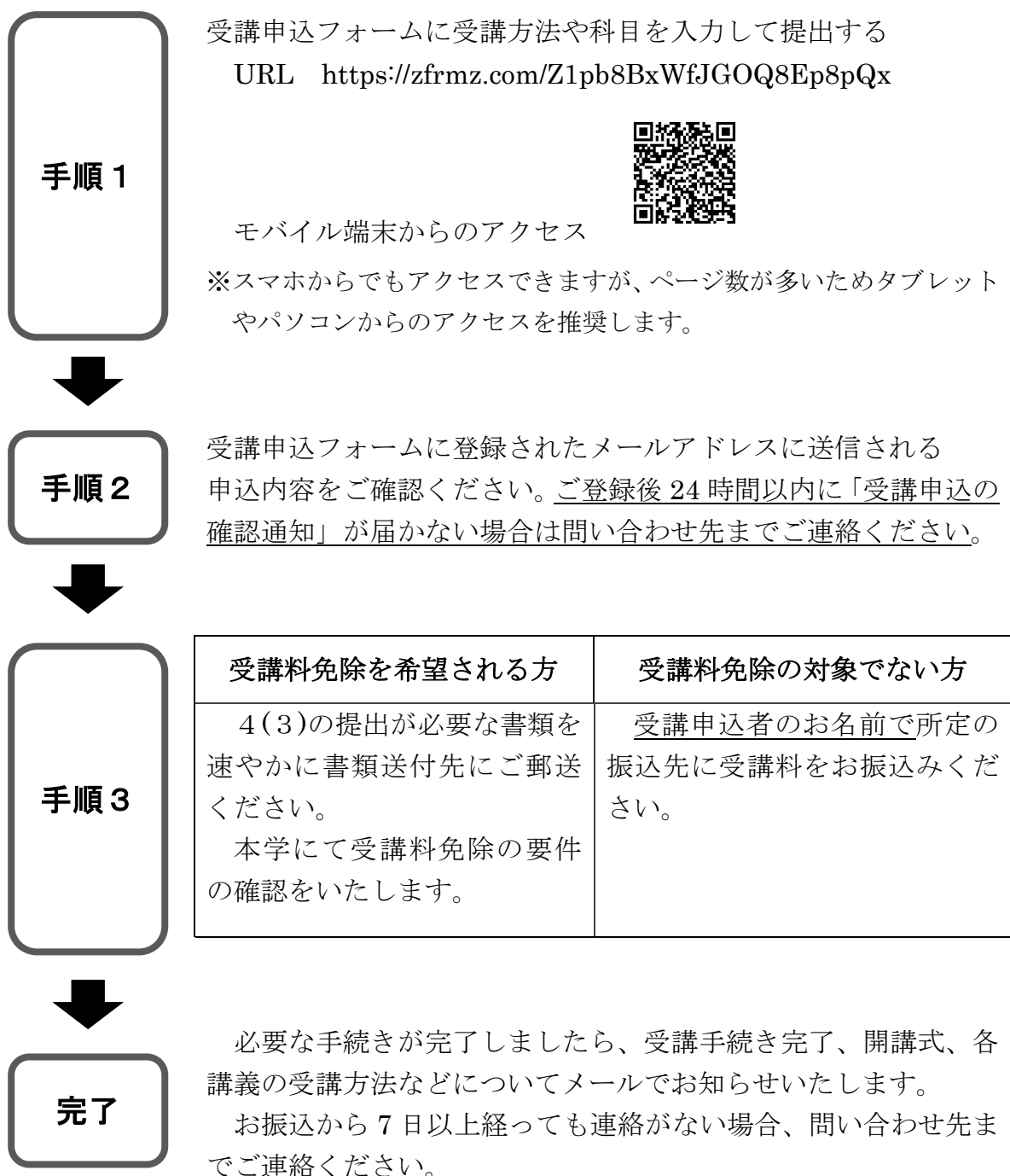
各科目開講の1週間前まで

(2) 受講申込方法

オンラインで所定の受講申込フォームよりお申し込みください。

6. 受講手続きの流れ

※お申し込みは以下申し込みフォームでのみ受け付けます。



(3) 受講料の振込み

受講料の込みについては、受講科目開講日の 1 週間前までにご入金をお願い致します。振込口座につきましては、別途メールにてご連絡致します。振込手数料につきましては、受講者負担となります。各金融機関から発行のお振込控え（インターネットバンキング等をご利用の場合は、入出金明細）が領収証の代わりとなります。大切に保管ください。

適要欄に必ず、プログラム番号（801）と受講者名を入力してください。その情報を基に受講料の入金を確認しますので、入力漏れがないようにご注意ください。会社などでまとめてお振込みをされる場合は振込者名義と受講申請者一覧を問い合わせ先までお知らせください。入金確認ができましたら、受講手続きが完了いたします。

摘要欄記載例：801アタイタウ

7. 個人情報の取り扱いについて

提出された受講申請書類に記載された氏名、住所等の個人情報は、受講申請の事務処理、受講に関する連絡、受講手続関係書類の送付等に利用します。書類に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくため、申請者に連絡する場合があります。また、個人情報は、受講後の業務および調査・研究（受講申請動向の調査・分析等）を行う目的をもって管理します。他の目的での利用および本学部の関係教職員以外への提出は行いません。

8. 問い合わせ先

愛媛大学農学部・森林環境管理学リカレントプログラム担当

〒790-8566 愛媛県松山市樽味3丁目5番7号

電話：089-946-9806

Eメール：morinokuni@agr.ehime-u.ac.jp

※お電話でのお問い合わせの場合、受電窓口より担当者へ転送いたします。

担当者不在の場合、折り返しご連絡を差し上げることとなります。

9. カリキュラム

令和6年度 森林環境管理学リカレントプログラム 科目・講師 一覧

	講義概要	時間	講師
入門科目	森林・林業入門	6時間	愛媛県林業研究センター職員
	森林計測・管理入門	6時間	豊田 信行（元愛媛県職員）
	森林行政入門	6時間	（調整中）
	森林施業プラン入門	6時間	牧野 耕輔（鹿児島大学 助教）
利用する科目 森を測る・	森林計測の技術と活用	6時間	都築 勇人（愛媛大学 准教授）
	山地災害のメカニズム	6時間	木村 誇（愛媛大学 助教）
	林業機械と作業システム	6時間	鈴木 保志（高知大学 教授）
	林業労働安全衛生管理	6時間	山田 容三（愛媛大学 名誉教授）
森をそだてる科目	森の生態学、森の成り立ち	6時間	嶋村 鉄也・鍋嶋 絵里（愛媛大学 准教授）
	森をつくる、造林技術	6時間	横井 秀一（造林技術研究所 代表）
	遺伝子から解く森林	6時間	上谷 浩一（愛媛大学 教授）
	野生動物被害対策	12時間	高柳 敦（京都大学 准教授）
	森を育てる、森を活かす	6時間	オムニバス形式でさまざまな事例を学びます
木をつかう科目	国際的森林経営と木材需給	6時間	立花 敏（京都大学 教授）
	木材の構造と性質	6時間	杉元 宏行（愛媛大学 准教授）
	地域材利用と建築	6時間	三浦 逸朗（日本文理大学 教授、ミウラクワノパートナーシップ 代表）
森と経営科目	森林経営のマネジメント	6時間	新永 智士（株式会社鹿児島総合研究所 代表）
	素材生産業の社会的責任	6時間	藤掛 一郎（宮崎大学 教授）
	責任のある木材調達	6時間	（調整中）
	森林産業の未来	6時間	本藤 幹雄（物林株式会社）

令和6年度 森林環境管理学リカレントプログラム 実施予定 一覧

2024年7月18日現在

	講義概要	実施形態	オンライン対応		受講料	実施予定日
			同期型 zoom	非同期型 Youtube		
入門科目	森林・林業入門	講義	—	—	2,000円	7月23日
	森林計測・管理入門	講義・実習	—	—	2,000円	7月31日
	森林行政入門	講義	—	—	2,000円	(調整中)
	森林施業プラン入門	講義・実習	—	—	2,000円	10月24日
森を測る・ 利用する科目	森林計測の技術と活用	講義	○	○	2,000円	8月19日
	山地災害のメカニズム	講義・実習	▲	▲	2,000円	9月30日
	林業機械と作業システム	講義	○	○	2,000円	8月26日
	林業労働安全衛生管理	講義	○	○	2,000円	8月22日
森をそだてる科目	森の生態学、森の成り立ち	講義	○	○	2,000円	8月29日
	森をつくる、造林技術	講義	○	○	2,000円	9月12日
	遺伝子から解く森林	講義	○	○	2,000円	11月8日
	野生動物被害対策	講義・実習	▲	▲	4,000円	9月3～4日
	森を育てる、森を活かす	講義	○	○	2,000円	平日夕方 2時間×3回
木をつかう科目	国際的森林経営と木材需給	講義	○	○	2,000円	9月28日
	木材の構造と性質	講義	○	○	2,000円	11月6日
	地域材利用と建築	講義	○	○	2,000円	10月11日
森と経営科目	森林経営のマネジメント	講義・実習	—	—	2,000円	10月23日
	素材生産業の社会的責任	講義・実習	▲	▲	2,000円	(調整中)
	責任のある木材調達	講義	○	○	2,000円	(調整中)
	森林産業の未来	講義	○	○	2,000円	(調整中)

※オンライン対応 ○：全時間対応予定、▲：実習を除く一部に限り対応予定

※実施日は諸般の事情により変更となる可能性があります。

※実施予定日 赤字は日程変更箇所

<補足>

(1) 開講式・修了式

令和 5 年度まで実施しておりました開講式および修了式は、令和 6 年度以降は実施いたしません。

(2) 履修証明書

令和 5 年度までの実施プログラムで発行しておりました、愛媛大学長名の「履修証明書」（厚生労働省が推進しているジョブ・カードに記載できるもの）については、カリキュラムや要件の変更に際して現在審査中のため、令和 6 年度の「履修証明書」の発行は未定です。

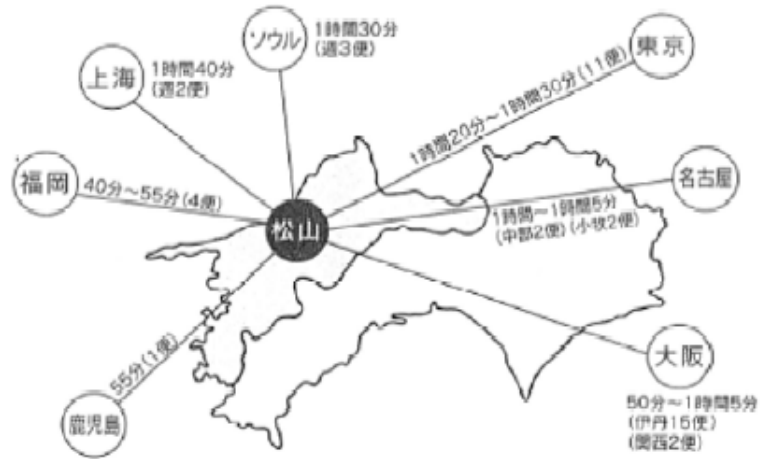
(3) オープンバッジプログラム

時間数に応じた修了という概念ではなく、学習した内容や時間数を全世界的に記録するオープンバッジプログラムへの登録を検討しておりますが、令和 6 年度の登録は未定です。

(4) クレジットカード決済

現行のシステムではクレジットカード決済をご利用いただけませんが、科目ごとにお申し込みいただく場合に限り、代理決済システムを使用した受講登録方法を検討しております。令和 6 年度夏頃に導入予定です。

Air Line



access

